

175 人追悼

8月28日大宣伝報告

イラン攻撃(2月28日)から6か月目の8月 28 日、夕方6時半から8時まで、追悼大宣伝が1時間半にわたり大井町駅前で行われました。主催は、「市民連合しながわ」と「原発いらない戦争止めよう品川パレード実行委員会」。この行動は4月以来毎月28日に行われており、今回で4回目。地元の「コーラスグループたんぽぽ」によるコーラスや、軽快なリズムにのせたコールをふんだんに交え、ゲストや飛び入りがスピーチ。およそ30人が参加し、追悼文を載せたニュース130枚を配布し、駅前を通る多くの人々に呼びかけました。

宣伝は「青い空」の歌声で始まり、続いてコール。「憲法9条世界の宝!」「高市総理は憲法守れ!」「改憲反対!」「トランプはICCへの制裁やめろ!」「高市総理はICC 赤根所長を守れ!」「戦争反対!」

主催者、市民連合しながわの桜井恵子共同代表が「高市内閣は国民を裏切り、戦争する国づくりを矢つぎばやに進めている。私たちは、軍備拡大ではなく平和な社会を求めている」とあいさつ。

追悼文読み上げ 「ネパールで発生した大災害は地球環境が壊れていると感じた。そして戦争は最大の地球環境破壊である。米軍のイラン攻撃で175人が亡くなった。今日は半年目の命日となる。175人に哀悼をささげ、トランプ米国大統領に謝罪を求める」と前置きした後、175人追悼の文書を読み上げた。(スタッフリーダー北村)

ゲストスピーチ

・**のだて区議**(日本共産党)「米国の攻撃でイランの人々が175人も亡くなった。その事実から、戦争はしない、武力攻撃はしない、そういう日本でありたい。高市政権は真逆のことをやろうとしている。許すことはできない。戦争する国づくりよりも、物価対策、度重なる災害への対策が求められている」

・**ひがしゆき都議**(立憲民主党)は、板津秘書とともに駆けつけ、「平和を願うこの集会、多くのひとたちに声をあげてほしいと思います。武力で平和は守れない。イラン攻撃は他人ごとではありません。声をあげることが平和を守ることです」と呼びかけた。

・品川生活者ネットワークの**田中さやか前区議**とともに駆けつけた**いながき孝子前区議**は「憲法が変えられようとしています。憲法は時の為政者が暴走しないように足かせをはめたものです。この憲法が改正されたら国民の自由と権利に足かせがはめられます。憲法があるおかげで私たちは恩恵を受けてきました。」

国連憲章に敵国条項が残っていて改正されてはいません。日本、ドイツ、イタリア、ブルガリア、ハンガリー、ルーマニア、フィンランドが対象国です。『第二次世界大戦中の連合国の旧敵国』が、「戦争により確定した事項を無効または排除した場合に、軍事的制裁が行える」という内容です。日本がおかしなことをすれば軍事的制裁があり得るということです。だからこそ、平和憲法を守ることが大切なのです。」と憲法を守る大切さを訴えた。

・**羽田問題プロジェクトの大村究代表**は「羽田新飛行ルートは、あってもなくてもよい、ということが明らかになった。騒音被害、墜落事故の不安をはらむ羽田新飛行ルートは早くやめて欲しい」と訴えた。

飛び入りスピーチ

・フリーランスの**諸星さん**は「軍事に国家がお金を出すのは非効率。介護報酬は減らされ、軍事にお金を出す。おかしくないですか。みなさん声をあげましょう」と呼びかけた。

・保育士の**桜井勇治さん**は「9月1日の関東大震災の時に朝鮮人が虐殺されたことも戦争のことともに忘れてはいけない。品川区内ゼームス坂周辺でも誤って朝鮮人が殺害されそうになった事件があった。デマやうそに騙されてはいけない。現在も「外国人に仕事が奪われている」というウソが語られるが、惑わされてはいけない」と排外主義に警鐘をならした。

最後に行動提起。①トランプ米政権が、国際刑事裁判所(ICC)の赤根智子所長を制裁の対象にした。既にクレジットカードも使用できないという。赤根所長は、日本の制裁解除を求める署名に励まされているというが、現在、ネット署名がまだ6万人。100万人位にして、ならずものトラップにつきつけよう！ニュースに掲載したQRコードを読み込み署名を！②9月6日さよなら原発品川アクション再生可能エネルギー学習会にご参加を！

私たちは、世界の良識ある市民と連帯してこの蛮行を何としても止めましょう！オンライン署名にご参加を！⇒



市民連合しながわ

<http://cashina.net/> 2026.9.1 ニュース No53
shiminrengo.shinagawa@gmail.com



※ ICC : 国際刑事裁判所 (International Criminal Court) は、国際社会全体の重大な犯罪である集団殺害犯罪、人道に対する罪、戦争犯罪、侵略犯罪に問われる個人を訴追する独立した常設の裁判所。



原発ではなく再エネを進めよう！

世界で進む再エネ利用、日本はなぜ進まない
～国際環境 NGO FoE Japan 吉田明子さん講演会

9/6(日) 13:30～大井第二区民集会所(大井 2-27-20)

原爆も原発も核。それなのに日本は地球温暖化対策に原発を推進しています。再エネを推進してで核なき世界をつくりたい。世界では再エネが増えています。日本でもできるはず。どうすれば進むことができるか吉田さんからお話を聞き一緒に考えていきます。ぜひご参加ください。

※ 参加費 500 円、高校生以下無料

※10:30～さよなら原発品川アクション総会(同会場にて)
連絡先:さよなら原発品川アクション 090-2557-2130(菅野)
nonukesshinagawa@yahoo.co.jp

ご参加ください

- ☆9月6日(日)午前10時半
さよなら原発しながわアクション
総会 大井第二区民集会所
午後1時半 講演会(左記参照)
- ☆9月23日(水祝) さようなら
原発全国集会(代々木公園)
- ☆9月26日(土)14時 布施祐仁
講演会 荏原第4地域センター
- ☆9月28日 18:30～
光と音の大宣伝 大井町駅前
10月3日(土)13時～
リニア学習会(講師:檜田秀樹氏)
場所:荏原第5区民集会所